

癌化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

レジメン名 **DLd療法(ダラキューロ:再発・難治:7クール以降)**
 対象疾患 前治療歴を有する、再発又は難治性の多発性骨髄腫
 診療科 血液内科
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法 (1,2)

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
	レブラミド	25mg/日			3週間内服、1週休薬(朝食後)
day1					
①	カロナール	1000mg(5錠)			ダラキューロ開始の1時間前から内服
	レナデックス	20mg(5錠)			
	d-クオルフェニラミ	2mg/錠(1錠)			
②	ダラキューロ	15mL/body			皮下注(特記事項参照)
day2					
①	レナデックス	20mg(5錠)			朝食後
day8,15,22					
①	レナデックス	40mg(10錠)			朝食後

2 投与方法の図式

3 投与スケジュール

1クール28日間。ダラキューロをday1に、レナデックスをday1,2,8,15,22に、レブラミドをday1~21に行う。

4 特記事項

- ・ ダラキューロは臍から左又は右に15mLを3~5分かけて投与すること
- ・ ダラキューロは間接クームス試験への干渉が認められることがある。
- ・ レブラミドはレブメイトを遵守する。
- ・